

平成30年度西日本支部地方審査員技術研修会実施報告

日時：平成30年12月15日（土）11:00～17:00

場所：姫路市市民会館 3F 第2会議室（中ホール）
姫路市総社本町112 tel 079-284-2800

講師：全麵協段位認定部長 横田節子氏

参加者：62名（西日本支部所属の地方審査員、全国審査員）

※ 全国認定会やそば大学との関係で、今年度は例年より繰り上げ師走開催となりましたが、東は三重、西は福岡と支部内多くの方が参加され、熱心に研修されました。

目的：審査力の総合的向上・段位認定制度の理解・運用力の深化

内容：

午前 ①講師による講義「地方審査員としての心構え」

- ・言動、態度等基本的心得 ・守秘義務 ・採点要領の会得等研鑽すべき課題を具体的例話を交え提示説明された。

（質疑）今年度は参考資料に「爪のトラブル」を事前配布していたので、衛生・準備について、爪以外にも国際化の中でのピアス、イヤリング、タトゥー、前髪、手洗い等が出された。

午後 ②動画による審査実習

- ・二段位認定会審査用ビデオ（30分編集版）・三段位認定会審査用ビデオ（30分編集版）
上記教材を連続で上映し、まだ審査資格のない地方審査員にも三段位認定会用ビデオを見て審査してもらった。目的は二段位と三段位の力量の目安を持てるようにする為であった。

③審査判定研修会

- ・二段位審査については、全員参加型で参加五段位認定者のうち6名をコメンテーターとして前に出してもらい、衛生・準備から各配点項目について審査の議論をリードする役割を担ってもらった。
- ・三段位審査では別の6名をコメンテーターとして出してもらい、会場側の他の五段位を交え審査の議論を進めた。審査資格のない地方審査員には判定意見を聞かず、あくまで勉強の為議論を聞いてもらうようにした。
- ・上記各工程、総合について、議論の終盤には講師より見解を述べていただく。

※動画による審査研修も二年目となり、まだまだ課題が残るが、全員参加型での審査判定研修により目線が的確か、採点について妥当か、の判断材料が増えて審査力向上につながるものと期待しています。

（文責：嘉納）